

有田市コミュニティ・スクールだより

回覧

有田市教育委員会

R6.7.1

コミュニティ・スクールとは、**学校運営協議会**を設置した学校です。地域住民や保護者、学校関係者など10名以内の委員が、ともに知恵を出し合い学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え「**地域とともにある学校**」をめざします。



学校運営協議会では、どんな話し合いが？

第1回学校運営協議会では、まず校長から本年度の学校運営方針（スクールプランなど）の説明を受けます。それに対して、委員には、質問や意見を出し協議の上「承認」という役割があります。その上で、学校運営の当事者としてできることを学校側とともに考え活動します。以下、4月に開かれた学校運営協議会から、実際の様子を一部ご紹介します。



子どもの自尊感情が高まるよう子ども目線で考え、すべての教育の場でほめる、認めることを大切にしてほしい。

小学校も教科担任制になっていく流れには賛成。複数の先生目で子どもを見てもらえる。

防災学習の一環で行っている保幼小中の避難訓練はいい取組だと思う。



読書の推進については、他校と取組を交流して参考にしたい。

「タブレットでつながる」とは、だれとだれが？ どのように？

スクールプランの「ふるさとを愛する子の育成」がいい。この会でも力を入れていきたい。

スクールプランにある〇〇について、もう少し詳しく説明してほしい。

今の世の中いじめがとても気になるが、説明を聞いて、先生たちが複数の目で見ていく取組がいいと思った。

